

みんなが主人公 高齢者生協だより

兵庫県高齢者生活協同組合

2020年 **123** 月号 No.137

- P4 義捐金報告、組合員学習会のお知らせ
- P5 年女年男の「元気の源」
- P7～11 事業・支部、グループの新年あいさつ
- P13 えがおステキ(組合員紹介)
- P14 共同墓「永遠」と終活セミナー
- P15 住所不明組合員を探しています
- P16 クロスワードクイズ
- P17 読者の広場
- P18 新春芸術作品展
- P19 シニアかんたんレシピ

新年のお慶びを申し上げます



干支絵：下野 柏芦さん

兵庫県高齢者生活協同組合は昨年、設立から 20 年を迎えました。これからも高齢者の生活を中心に、子どもたちや働く世代も含めて、「だれもが安心して暮らせるまちづくり」を進めてまいります。皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

理事長 阿江 善春

新春座談会

「設立20周年、高齢者生協がすすめるまちづくりを語る」

〈座談会出席者〉※あなたが思う、自分の、もしくは高齢者生協の2020年を表す漢字一文字を聞きました。

- 藤田 由紀雄(顧問)
「健」すべては健康あってこそ
- 阿江 善春(理事長)
「躍」事業も組合活動も飛躍の一年に
- 富岡 まゆみ(専務理事)
「繋」組合員どうしの繋がり、地域との繋がりを大切に
- 新原 耕治(常務理事)
「歩」一步一步あゆみを進めていく

- 〈進行〉前田 純徳(常務理事)
「出」自ら出向いてつながりを深めていこう



写真左から富岡専務理事、藤田顧問、阿江理事長、新原常務理事

平均寿命をみると世界一となります。が大事なのは健康寿命です。高齢期になると誰もが何らかの病気やけがに悩まされています。更に社会情勢をみると介護保険制度や医療保険制度が度重なるマイナス改定で高齢者福祉は悪くなる一方です。こんな中で私たちは必死に事業・活動を続けてきました。これから何に取り組みのか、これまで築いてきた基礎の上に何を積み上げていくのか。

超高齢社会に対応する事業・活動を具体化する。〈前田〉さっそくですが、設立から20年を振り返りながらその教訓を発展させ、これからのまちづくりについて、個人として法人として地域にどのようにかかわっていくのかを語り合えたらと思います。

まずは、高齢者生協の設立から現在まで高齢者生協に深くかかわり尽力されてきた藤田由紀雄顧問から。

〈藤田〉設立した20年前の高齢化率は17%ぐらいでしたが今では27%の超高齢社会です。20年でこれだけ人口構造の変化が急激に進んだのは日本だけです。フランスなどは100年近くかけてゆるやかに進み対応がしやすかったと思います。



ホームページ <http://www.kourei-h.org/>

介護・福祉サービス

仕事おこし

生きがい・仲間づくり

支部主催のバス旅行

神戸西部支部 淡路島「淡路花さじき」「道の駅あわじ」「香りの館」「たこせんべいの里」〈10月18日〉



日頃の行いがお天気を味方に 福田 朝美

一路、最初の目的地「淡路花さじき」へ。山の高台からすそ野へ海をバックに赤や青のサルビアやソバの花が綺麗に咲き誇って出迎え、綺麗な景色にも心が満たされ、後はお腹を満たしに「道の駅あわじ」へ。

ここでは特撰鯛しゃぶ弁当に舌鼓を打ちました。釜揚げシラスや淡路牛の焼き肉など淡路島の特産品を使ったお料理が盛沢山で本当に美味しくお腹いっぱいになりました。

次は「香りの館」。バスでの移動中は雨、外へ出ると止むという状況で皆さんの日頃の行いがお天気を味方に。ここではお香作りやコスモス摘みをしたりと色々な体験を楽しみ、最後の目的地の「たこせんべいの里」では皆さんたくさんのお買い物をされご満悦で神戸へ帰ってきました。参加者は43人でした。

神戸中部支部 岡山「サッポロビール岡山ワイナリー」「西の屋湯郷店」「衆楽園」〈11月26日〉



真っ赤なもみじがお出迎え 岩瀬 奈美

天気にもぐまれ、最高の旅行日和！参加者は10名でした。

最初は「サッポロビール岡山ワイナリー」。ワインの製造の工程やブドウ畑に興味深く見学され、最後はお楽しみのワインの試飲。少しずつですが赤・白・ロゼの沢山の種類のワインを楽しみました。

「西の屋湯郷店」で昼食。松茸すきやきや土瓶蒸しなどいろいろな松茸料理を楽しみ、炊き込みご飯のおかげで満腹で西の屋を後に。

「衆楽園(旧津山藩別邸庭園)」は、最初に〈紅葉島〉が目に入り、真っ赤なもみじが出迎え、「わー！素敵！」と歓声が。園内には立派な松の木がそびえたち、時代の流れを感じ四季折々にいろいろな植物が楽しめるようで「また違う季節に来てみたいわ」のお声も聞こえてきました。

神戸東部支部 箕面の滝と大江戸温泉「箕面の滝」「大江戸温泉物語箕面観光ホテル」〈11月28日〉



初めての試み、3コースに分かれて 佐藤 博美

箕面の滝と大江戸温泉へ、今回は初の試みで体力に合わせ三グループに分かれて行動いたしました。①箕面の滝を片道四十分かけ見に行く②大江戸温泉に入り館内の催しを楽しむ③箕面ホテルでランチバイキングを食し周辺のお店や紅葉を楽しむグループです。

その日は晴れ、曇り、霧雨という微妙な天候。山は見事な紅葉で赤や黄、緑、茶色の濃淡色が渓谷やお寺としっかりとマッチし、滝も水量が多く紅葉との絶妙なアングルで皆さん感激の写真を。温泉も美人の湯と言われ、お肌がしっとりつるつる。最後にランチバイキングは、噂通り期待を裏切らないお食事が楽しめました。初めての試みで不備があったかも知れませんが、近場で各々楽しんで戴けたのではないかと思います。参加者は25人でした。

超高齢社会に対応する事業・活動を具体化する



デイサービス ふじみ苑
服部 悦子さん

シニアかんたんレシピ

安倍川餅



お正月に残った餅を使って、簡単で美味しい安倍川餅を作ってみましょう。

安倍川餅は元々静岡市の名物で、本来はつき立ての餅に黄な粉をまぶし、その上から白砂糖をかけた物です。

今号では固くなった餅をお湯で戻し、柔らかくして美味しくいただきます。



〈材 料〉

- ★お餅(冷凍でも可)お好きな分量で
- ★きな粉 100g
- ★砂糖 90g
- ★塩 3g

1. 鍋でお湯を沸かす。
2. きな粉、砂糖、塩はよく混ぜておく。
3. お湯が沸いたらお餅を入れる。中火でお餅をゆでる。(冷凍の場合もそのままゆでる)
4. お餅が浮いてきたら、はしで持ちとろっとしたらゆであがり。
5. きな粉をしいた皿にのせ、きな粉をかけて出来上がり。
6. 餅は柔らかくゆで上げるのがコツです。



篠山「くろまめ」収穫

専務理事 富岡まゆみ



皆様ご存じの通り、丹波篠山市は黒豆が有名ですが、黒枝豆も季節限定の特産品として広く知られています。

丹波篠山市にあります高齢者生協の事業所「福祉移送サービスくろまめ」の責任者の中村真人さん(理事)が、2019年度の支部活動として黒豆作りに挑戦されました。

ご自宅の近所の方のご好意で畑を貸していただき、農家の方の手ほどきを受け、日々の業務の合間を縫って土を耕し苗を植え付け草取りをし、まさに汗と努力のたまものとして見事に育った黒枝豆を、10月19日(土)、神戸の組合員とその家族の有志大人10名子供2名乳児1名の参加で収穫に行きました。

当日は大雨の予報が出ていましたが、中村さんの半年余りの努力に対して天のご褒美かと思われる程、収穫作業中はほとんど雨に降られることなく、



約90キロの枝豆を収穫しました。農作業とは縁の無い参加者ですが、慣れない手つきで一輪車を操り、枝豆の束を作り、収穫の面白さを体験しました。

お昼には採れたての枝豆を湯がいて味わい、中村さんの奥様の差し入れもいただき、心もおなかも満足の収穫ツアーとなりました。

収穫した枝豆は神戸の事業所の職員組合員にも声かけし購入して頂きました。

今年度は先ずは手始めということで3畝の黒豆の植え付けで、収穫ツアーも販売も小規模での取り組みでしたが、今後も中村さんは丹波篠山支部と神戸など他の支部との組合員の交流の機会として取り組みたいと考えておられます。

私が考える「高齢者生協のまちづくり」は、組合員一人一人が地域に目を向け耳を傾けること

《藤田》先進国の可処分所得について言えば、他の国は上がっているのに日本だけが下がっています。近年、国内の所得は上がってきており一見経済が好転しているように思えるのですが、経済的に言えば後進国と言えます。

《阿江》こうした背景から、高齢者生協の組合員がまじめに事業運営に取り組んでも思うように事業改善がすすんでいかない結果があらわれているのではないかと考えています。

《前田》そうですね。理事長いかがですか。
《阿江》常々、高齢(化)社会という表現ではなく「長寿社会」と言った方がよいと思っています。「高齢者」はお荷物というイメージがあつて現役世代との対立構造をつくる材料として使われることがあり、弱肉強食の社会を助長します。今の日本社会では一度病氣などで離脱(会社を長期休業など)してしまうと、もとに戻れないという悲壮感があるため無理をしてしまいがちです。これは新自由主義をとる社会の構造的な問題です。介護保険や医療保険をみても保険方式で、お金を納めなければ利用できない仕組みです。更に、毎年のように税金が上がっていく一方で使えるお金(可処分所得)は目減りしています。これは若い世代も同じです。昇給があつても税金の増額の方が大きく結局手取りは少なくなっています。

新春座談会 設立20周年、 高齢者生協がすすめるまちづくりを語る



で前進させられると思っています。保険方式のサービスが利用できないような方々が地域にはおり、その方々を助けられる、寄り添える組合員を一人でも多く増やしていくことです。

私たちの仕事は 地域での生活の中にあること

《前田》現場にも入っておられる富岡さん、いかがですか。

《富岡》今の日本社会には閉塞感があり生きづらい社会になっていると感じます。

困っている人が「あそこに相談してみよう」と思い浮かべてもらえる高齢者生協でありたいと思っています。

長田事業所の「小規模多機能かけはし」に2か月ほど前から(施設長として)入らせていただいています。これまでの仕事(訪問介護)でサービスをしていた方の親族の方が利用され

るなど、地域で暮らしておられる方の生活のなかに高齢者生協があつて、私たちの仕事は地域と繋がっていることを実感しその価値も感じています。

《阿江》安心はお金では買えないもので、その上でよりよいケアが可能となるのだと思います。私たちは自分たちの取り組みに確信をもっていると思います。

サービスにおいても高齢者介護だけではなく障害者支援も広げてきていますね。地域の方々の生活を支えるために必要なことであると同時に、応能負担方式の制度によって収入確保にも繋がっています。

まず、自ら足を運び、 体感して我が事に

《前田》昨年からは本部に異動され組合全体の業務に携わられている新原さんはいかがですか。
《新原》今の仕事ではいろんな立場の方々から相談を受けることが増えました。

職場でがんばっている方、地域で活動されている方、サービスを利用していただいている方など、特に声を上げられない人の声を聴く努力をしています。

「こちらが支援します」「何かあつたら言つてね」ではなく、まず自分から足を運んで本人の思いを聞くことです。何事も体感して我が事になります。

多くの方の実体験に触れ自分の人生を豊か

にしていきたいと思いますし、次世代にも自分の経験や思いを継承していきたいと考えています。

働き方についても高齢者生協はいろんな働き方ができるところだと思っています。

組合員をはじめ地域の方々にもっと相談をすれば協力してくれるところもあると思います。

《阿江》退職者がすくない職場は話しやすく相談もしやすい職場です。そういう職場はコミュニケーションに関する研修にもしっかり取り組んでいます。

地域においても同じで、まちなかで声を掛け合える関係性をつくっていくことが大事ですね。

《前田》事業の担い手だけでなく、地域で暮らす組合員が支え手となるということですね。

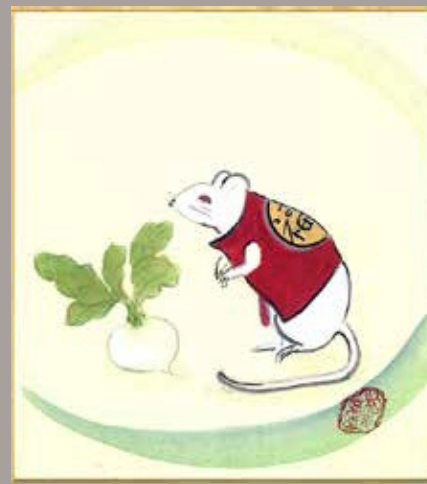
組合員一人ひとりが
安心の輪を広げる担い手に

《藤田》高齢者生協の事業展開について、これまでは介護保険に関する事業所をつくることを目指して多くの事業所を建設してきました。そのなかで、様々な理由がありますが休止・廃止となった事業所もありました。

これからの高齢者生協の役割を考えると事業所をつくるだけではなく、高齢者や障がい者にとって有効となるあらゆる制度を活用すること、在宅での生活を続けられる人が多くおり、これを支部が主体となって学び組織的に取



神戸東部支部 下野 柏芦さん



伊丹支部 井上 肇子さん

2020年新春干支作品展



り組むことでより多くの人を助けられるようになります。

このための制度学習を計画的に実行していくことが必要だと思っています。また、制度を理解すると今の政策や制度の問題点にも気づくことができます。

《阿江》私は後見人制度の利用件数が伸びていないことに違和感を持っています。この制度を必要としている人は多くいると思いますので、高齢者生協が法人後見人となり、制度を組合員の身近なものにして必要な人に紹介していく取り組みをすすめていくことも考えられると思っています。

今地域では様々な団体や個人、行政による福祉サービスがあります。しかし、一人身になって自分のこれからを考えたとき、どこにも相談する先がないという声を聞くことがあります。高齢者生協こそ、その相談先となれるよう更に地域での信頼を築いていきたいと思っています。

高齢者生協は高齢者が多い組合ですが、相談

組合員ふやし、出資金増資にご協力を

「生協強化月間」を2020年3月末まで延長し、
組合員ふやし、出資金増資運動に取り組みます。

11月までの加入者は89人です。ご家族や共に活動する仲間を組合員に迎え入れ、今年度の目標200人を達成しましょう！

高齢者生協は、2019年6月に設立20周年を迎えました。これからも高齢者の生活を中心に、①介護保険制度や障がい者福祉分野の事業、②健康・

生きがいづくりの事業、③社会保障・福祉の制度活用と暮らしの困りごとを支援する事業などに取り組みながら、子どもたちや働く世代も含めて、「だれもが安心して暮らせるまちづくり」を進めていきます。

等の交流、情報発信を効率的により多くの方々に伝えていく手段としてインターネット（メール、SNSなど）の活用も大いにすすめていくことが大事だと思っています。

安心の輪を広げる次のステージに、気づいたことを言い合える職場環境づくりを2020年からすすめてみましょう。

《藤田》これまでの、「自分の地域は事業所がないから活動しにくい」という固定観念はなくして、支部こそがある意味で「事業所」として、地域の暮らしを支えていく役割を果たしていく。この発想で必要な勉強会などをどんどん計画していきましょう。

《富岡》高齢者生協も21年目を迎えます。社会も変化しました。日本が超高齢社会となり今や100歳を迎える方の存在も身近になりました。世界中でいろんなものが生み出され生活は便利になりましたが、人と人とのつながりは希薄になりました。

高齢者生協は、組合員活動を通じて学習会や楽しい催しの企画、また、生活の困りごと相談の窓口となって、顔の見える関係づくりを大切にしてきました。これからも安心して暮らせるまちづくりに貢献していききたいと思っています。

《前田》この座談会では、これから高齢者生協が取り組む多くの課題が出されました。これらの課題を具体化し、2020年度の事業・活動計画に落とし込みたいと思います。

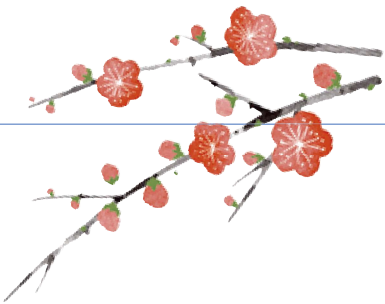
本日はありがとうございました。

読者の広場

●私の母は明治生まれでした。「お母さんすごいね。明治、大正、昭和、平成を生きて！」と言っていたのに、私も「昭和、平成、令和」と三つの時代を生きることになりました。すごいね！

(三木市 逢坂 亮子さん)

●共同墓についてよく掲載されていますが、先祖からの墓があります。宗教的な信心はないのですが、先祖を大事にするということで盆や春と秋のお参りにはお寺さんに来ていただいています。今年は義父の 33 回忌もあります。お世話になっているお寺さんのご住職はとっても穏やかで人間として出来た方であり、お寺さんとのつきあいに不慣れだった私たちにとってわかりやすく選択枝



を示していただいています。檀家も少ない中で実に質素な生活をされています。そんなこともありまだ共同墓は、遠い感じがします。

(三木市 黒嶋 妙子さん)

●台風の脅威に毎年、驚愕させられます。今回の 15 号による千葉の災害、19 号による関東や東北の災害、風と共に川の氾濫による水の怖さがあります。被災された皆様へお見舞い申し上げますと共に国による早急で全面的支援策を講じてほしいと思います。

(姫路市 新谷 文子さん)

あけましておめでとうございます。

元号が令和となって初めての新年号です。昨年は大きな自然災害が相次いで起こりました。被災された方々にとっては厳しい年越しとなったことと思います。高齢者生協では 2019 年 11 月 24 日の「つどい」以降、義捐金に取り組んでいます。(4 ページ参照)

「近助(きんじょ)」という概念を山村武彦さんが提唱されています。

地域防災は自分や家族を守る「自助」と、自治会など



みんなで助け合う「共助」が大切です。「近助」は、家族を含めた向こう三軒両隣までの顔の見える近くにいる人同士が助け合うこと。また、地域だけでなく学校、職場、出先などその場その場で困った人、手を貸す必要がある人を近くにいる人が助け合うことも含まれます。普段から「ほどよい距離感」で隣人に関心を持ち、いつでも近くにいる人が声をかけ助け合う、傍観者にならない心、それが「近助の精神」です。災害時にそなえてという気持ちも大事ですが、これが当たり前になると、これからはずっと住みたいまちになりますね。

(編集部 M)

※紙面の都合により、皆さまから寄せられた「声」をすべて掲載できませんでした。申し訳ありません。

「高齢者生協だより」発行寄付金を募集します

1. 目 的 高齢者生協だよりの発行関連資金として

2. 寄付方法 ①寄付金は、一口 2,000 円

②お金は、お近くの高齢者生協の事業所や本部事務所までお届けください。受領証を発行します。もしくは、文末記載の口座へ振り込んでください。その場合、高齢者生協だよりの寄付金と分かるようにしてください。

3. 口 座 ・ゆうちょ銀行 普通 00900-4-145500

・名義：兵庫県高齢者生活協同組合

組合員学習会を開催します

テーマ：人生 100 年時代を自分らしく生きるために(ライフドック講座)

日 時：2020 年 3 月 14 日(土) 10 時～ 12 時

場 所：新長田勤労市民センター 3 階大会議室

住 所：神戸市長田区若松町 5-5-1

講 師：大塚典子氏(ライフドック・コーチ／株式会社東京インタラクティブ代表取締役)

参加費：無料

問合せ・申込先：078-646-3771(前田)



これまでに高知、香川、新潟、山形、愛知の高齢者生協で「ライフドック講座」という講座が開かれ好評を呼んでいます。

ライフドックという言葉は、船舶の修理施設のドックからきています。

人生の長い航海の中でいったん立ち止まり、今後の社会やそのような社会を生き抜くヒントを学び、これからの時代を自分たちがどう生きていくかをグループで話し合うという講座です。

皆さまのご参加をお待ちしております。

他県の講座受講後の感想

- 10 年後、20 年後の自分について客観的に考えることができた。
- よい気づきを与えてくれた。地域活動の重要性に気づいた。
- 講義を聞くまでは人生 100 年と言われても 100 歳までは生きないだろうと軽く考えていた。前向きに考えようという気持ちになった。
- 未来は社会保障や人工知能の変化などで不確実な時代になる。不確実だからこそ健康と仲間と楽しいことを求める意欲があれば乗り越えられる。不確実こそ面白いといえる。仲間と地域の仕組みを作っていけばいい。
- グループで先輩方の話を聞き、今後の自分の生き方の参考になった。



台風 15 号・19 号で被災された方々への「義捐金」にご協力ありがとうございました

昨秋、首都圏ならびに東海・関東甲信越・東北を襲いました台風 15 号、19 号により甚大な被害が発生いたしました。被災された方々の生活再建は容易でな

く、今もなお多くの支援を必要としています。

私たち兵庫県高齢者生活協同組合でも被災者への義捐金の活動を組合員皆さんに呼びかけました。

11 月 24 日、設立 20 周年記念のつどいに参加された方をはじめ、各事業所や同好会・サークル活動、サロン参加者など多くの方からご協力いただきました。

各所で集めていただきました義捐金は、総計 71,238 円(内つどい開催時 18,409 円)になりました。支援団体である「一般社団法人日本社会連帯機構」宛で 2019 年 12 月 27 日に送金を致しました。

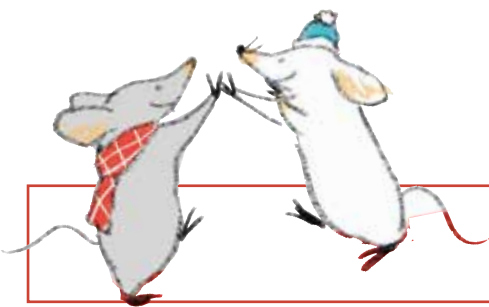
被災された方々へのお見舞いを申し上げますとともに、一日でも早く、生活環境が整うことを祈念いたしまして、活動の報告とさせていただきます。 皆さんご協力ありがとうございました。

組合員のみなさまへ

2019 年 11 月末現在

組合員数	5,493 人
出資金総額	120,695,000 円
出資金平均	21,973 円

転居などで住所変更の時は
高齢者生協までお知らせください。
電話：078-646-3771



2020年〈令和2年〉 「年女」「年男」

「年女」「年男」と聞くと気持ちがパッと晴れて元気にまります。
そこで「吉女」と「吉男」の皆さんに、『**元気の源**』をお聞きしました。

★文中の〈いきサロ〉は、〈いきいきサロン〉(神戸市委託、地域拠点型一般介護予防事業のことです。(順番は取材順です))

神戸東部支部
永井 博通さん (84歳)
「歩くことと声を出すこと」

神戸東部支部
泉谷 十九子さん (84歳)
「お喋りと美味しい物をたべること」

神戸東部支部
田中 富夫さん (84歳)
「喋ることと将棋だ」

神戸東部支部
檜崎 恵二さん (72歳)
「たばことお酒ですね」

神戸西部支部
船越 キク江さん (96歳)
「歌を唄い、お話をする聞く」

神戸東部支部
児玉 雅子さん (84歳)
「毎日のお買い物」

神戸東部支部
前川 裕子さん (84歳)
「〈いきサロ〉と趣味の友人との会話」

神戸東部支部
切原 良一さん (84歳)
「カラオケで大きな声をだす」

神戸中部支部
重原 笑香さん (96歳)
「家でも外でもじっとしないこと」

神戸西部支部
田中 潔さん (96歳)
「字を書くこと。歌うこと」

神戸西部支部
高田 美代子さん (84歳)
「麻雀と声を出すこと」

伊丹支部
松本 淑子さん (84歳)
「多くの人と接し喋ること」

神戸中部支部
打越 三千代さん (84歳)
「軽い運動・新聞はすみずみ」

神戸中部支部
森川 米子さん (84歳)
「〈いきサロ〉に参加して皆さんに会うこと」

姫路支部
神月 美年子さん (96歳)
「毎日の天声人語の書字」

姫路支部
洪水 京子さん (84歳)
「歌を唄うこと」

神戸西部支部
柳澤 美由紀さん (48歳)
「ご利用者さまの笑顔」

神戸西部支部
有井 君枝さん (96歳)
「動くこと。じっとしているとだめ」

神戸中部支部
長手 幸子さん (72歳)
「何事にも前向きに」

神戸中部支部
山名 妙子さん (84歳)
「〈いきサロ〉休まず元気に参加」

クロスワードクイズ

◆クロスワードクイズ 今月の問題

□を文字でうめて、二重□の文字を並び替えて言葉をつくってください。

正解者のうち抽選で5名様に景品を差し上げます。
ご応募お待ちしております。

★氏名(ペンネームでの掲載を希望される方は併せて記載してください)、住所、TEL と「高齢者生協だより」へのご意見・ご要望や以下の※投稿記事をお寄せ下さい。(メール、ファックス、手紙(はがき)等)

ヨコのカギ

1. ペったん、ぺったんつくものといえば
3. 桜切る馬鹿、〇〇切らぬ馬鹿
4. マッチ一本火事の〇〇
5. 客観的対義語「〇〇〇〇的」
6. 〇〇は一旦の恥、問わぬは末代の恥
7. 彼は〇〇言実行の人だ
8. 暴力で自分の政治目的を実現しようとする人のこと
11. 尾張、紀州、水戸は「徳川〇〇〇〇」
13. 「チョキ」に勝つジャンケンの手
14. 出産後、〇〇〇〇休暇をとる
15. 〇〇とすっぽんのように違いすぎる
17. 「父ちゃんのためならエンヤコラ〜」——の唄(1966年、美輪明宏)
20. ノロウイルスの症状は主に腹痛、下痢、吐き気、〇〇〇
21. 英語でおはよう、「〇〇〇モーニング」♪

今月の回答用紙

1	2		3		4	
5				6		
7			8	9		10
	11	12			13	
14				15	16	
		17	18		19	
	20			21		22
23			24			

投稿記事や原稿をお寄せください

- ① 社会情勢や最近のニュースに対するご意見や感想
- ② 本紙及び高齢者生協に対するご意見やご要望
- ③ ご自身のお仕事や地域活動、趣味活動などのエピソード
- ④ その他なんでも、読者の皆さまの声を聞かせください

高齢者生協だより「クロスワードクイズの係」まで
〒653-0037 神戸市長田区大橋町9丁目4-6
FAX078-641-9816 E-mail:hyogo.honbu-news@kourei-h.org

★1月31日必着

23. 火事発生！〇〇の巣をつついたように逃げ出す人々
24. 「ラッキーパンチが当たった！今日の勝利はただの〇〇〇だよ」

タテのカギ

1. このお葬式では、故人の奥様が〇〇〇〇を務めた
2. この国には万里の長城をはじめ54の世界遺産がある
3. スマホなどを見ながらの「ながら〇〇〇〇」が厳罰化した
4. 「間もなく」の類義語
6. 立つ〇〇跡あとを濁さず
9. 種子島には日本最大の発射場がある
10. オリンピックで聖火ランナーが持ち継いでいくもの
12. 〇〇〇〇の楼閣
14. 親の〇〇果が子に報う
16. 彼女の気持ちは〇〇〇〇に変わる
18. 長居してしまったのでそろそろお〇〇〇しよう
19. あなたは高〇〇なお人柄でいらっしゃる
20. 笑い話などの結末のこと
22. 今年はネズミ〇〇だ

No.136の正解：体育(たいいく) 正解者(順不同)

栗屋順子さん、新谷文子さん、黒嶋妙子さん、逢坂亮子さん、原田薫さん、花畑とも子さん、中江育代さん、奥本ふじ子さん、横山まさ子さん、柳谷マキ子さん、川上一子さん、長谷川サダ子さん、酒井照子さん、柴辻久代さん、新田よし子さん、山垣明美さん、原田かず子さん、大河原小夜子さん、成川伸子さん、辻本吉野さん、安井日出子さん、船越幸代さん、那谷一枝さん、網中美代子さん、松村幾久子さん、山本由美子さん

おめでとうございます

上記の中から5名様に景品を差し上げました。次回もご回答をお待ち申し上げております。

景品：図書カード、
神戸映画サークル招待券

と	も	だ	ち		こ	ん	き
ら		む	し	よ	う		た
い	も		よ	じ	よ	う	
	く	ろ	う		う	か	い
ま	じ	ん		す		ぶ	し
っ		ど	ら	や	き		の
た	な	ん		す	ん	ぼ	う
け	む		か	や		い	え

住所不明の組合員を探しています

2019年12月31日現在

当組合の定款第 10 条では、住所の変更届を 2 年間行わなかった組合員は脱退の予告があったものとみなし、脱退の手続きを行うことを定めています。

そのため次の①から③のいずれにも該当する組合員を当紙でお知らせし、2020 年 3 月 31 日までに所在の確認ができなかった場合は、理事会の承認を経て脱退の手続きを行います。

①「高齢者生協だより」が宛所不明で返送された。

②登録された電話番号・住所で、所在の確認が取

れない。

③連絡が取れない状態が、2 年以上継続している。

次の名簿の方は、住所が不明のまま 2 年を超える組合員です。個人情報保護法に配慮し、住所の全ては掲載を控えますが、連絡先をご存知の方はご一報願います。

なお、この名簿に限らず、住所を変更された方や、住居表示に変更があった方は、随時ご連絡いただきますようお願いいたします。

福原 貞喜	神戸市中央区
奥井 陽子	神戸市西区
脇 英一郎	神戸市兵庫区
中西 芳	神戸市兵庫区
大内 由紀子	神戸市兵庫区
水野せつ子	神戸市兵庫区
井上 守善	神戸市長田区
榎本 留次郎	神戸市長田区
井上 チヨノ	神戸市長田区
妻鹿 昭	神戸市須磨区
藤村 正之	神戸市須磨区
太田 幸子	神戸市灘区
河田 恵子	神戸市東灘区
森元 秀勝	加古川市
宮崎 潤二	加古郡播磨町
福嶋 やす	加古郡稲美町
藤原 銀治朗	加古川市
中川 紀代子	尼崎市
勝田 正雄	尼崎市
上村 好雄	尼崎市
辰己 やすよ	尼崎市
石塚 嘉之	神戸東部支部
鵜飼 美代子	神戸東部支部
片山 正樹	神戸東部支部
木畑 しげ子	神戸東部支部
久保 明子	神戸東部支部
口分田 勝	神戸東部支部
諏訪田 真理子	神戸東部支部
橋 武史	神戸東部支部
手島 喜代恵	神戸東部支部
沼本 純子	神戸東部支部
服部 ツヤ	神戸東部支部
浜本 英子	神戸東部支部
広井 和子	神戸東部支部
藤原 美代子	神戸東部支部
本多 弘志	神戸東部支部

室井 扶美子	神戸東部支部
山田 島子	神戸東部支部
阿部 隆	神戸中部支部
薄木 智雄	神戸中部支部
大田 香華	神戸中部支部
岡本 直子	神戸中部支部
奥田 きぬよ	神戸中部支部
金井 賢三	神戸中部支部
川上 俊彦	神戸中部支部
雑賀 妙子	神戸中部支部
佐藤 猛	神戸中部支部
佐藤 敏治	神戸中部支部
鈴木 捷也	神戸中部支部
多田 たま	神戸中部支部
中村 茂義	神戸中部支部
服部 富子	神戸中部支部
林 節子	神戸中部支部
松浦 喬	神戸中部支部
山中 喜一	神戸中部支部
稲場 春江	神戸西部支部
奥田 智恵子	神戸西部支部
菊谷 進	神戸西部支部
國次 和子	神戸西部支部
久保 美智代	神戸西部支部
十河 キクエ	神戸西部支部
田坂 広子	神戸西部支部
辻 日出子	神戸西部支部
寺田 梢	神戸西部支部
仲 節夫	神戸西部支部
橋田 鶴男	神戸西部支部
浜崎 トミ子	神戸西部支部
福原 耕	神戸西部支部
松本 加津子	神戸西部支部
三方 三好	神戸西部支部
三島 幸一郎	神戸西部支部
山口 勤	神戸西部支部

吉田 茂	神戸西部支部
北岡 信男	神明支部
大西 竹之助	東播磨支部
志野 美智子	東播磨支部
増田 直矢	東播磨支部
赤松 みよし	宝塚支部
安東 昌男	宝塚支部
伊東 春夫	宝塚支部
今井 春美	宝塚支部
江口 喜代子	宝塚支部
榎本 伸也	宝塚支部
大久保 幸雄	宝塚支部
岡田 真紀	宝塚支部
岡村 章子	宝塚支部
奥谷 典夫	宝塚支部
梶本 昭子	宝塚支部
金光 ユリ子	宝塚支部
川口 たつえ	宝塚支部
川条 磨未	宝塚支部
河内 常男	宝塚支部
北口 輝子	宝塚支部
北田 菊野	宝塚支部
木下 シズ子	宝塚支部
木下 七生	宝塚支部
金 南伊	宝塚支部
桑原 小浪	宝塚支部
小金 千鶴	宝塚支部
越賀 義隆	宝塚支部
佐々木 幸雄	宝塚支部
佐藤 英清	宝塚支部
島川 清	宝塚支部
島川 ミツ子	宝塚支部
竹本 テイ子	宝塚支部
竹本 文雄	宝塚支部
田中 正子	宝塚支部
田中 光雄	宝塚支部

辻 三郎	宝塚支部
徳井 先子	宝塚支部
利水 はるみ	宝塚支部
中村 時義	宝塚支部
中村 芳恵	宝塚支部
仁木 正治	宝塚支部
西岡 茂	宝塚支部
西川 五郎	宝塚支部
西川 敏子	宝塚支部
西口 マツエ	宝塚支部
西田 郁男	宝塚支部
西本 待子	宝塚支部
昇 次男	宝塚支部
橋本 勇	宝塚支部
原 時枝	宝塚支部
久武 親人	宝塚支部
平野 守	宝塚支部
本間 嘉子	宝塚支部
正井 輝子	宝塚支部
松下 浅枝	宝塚支部
馬淵 純子	宝塚支部
山下 千代野	宝塚支部
山中 景子	宝塚支部
山本 照夫	宝塚支部
吉本 アツコ	宝塚支部
米田 暁子	宝塚支部
依藤 祐子	宝塚支部
渡部 幸子	宝塚支部
西澤 迪夫	尼崎支部
岡本 秀万郎	姫路支部
小原 和義	姫路支部
垣内 一幸	姫路支部
久保 美智子	丹波篠山支部
中野 しげの	丹波篠山支部

地域の皆さんと一緒に学ぶ《地域学習会》

神戸東部支部 六甲事業所

高齢期における食と健康維持の関連性と社会保障制度の活用



12 月 15 日(日)午前中に六甲事業所内のほほえみの里フロアで地域学習会を開催しました。

学習会では、食生活を整え栄養バランスのとれた食事をとることは、健康維持するうえで最も重要な要素の一つです。この実行には、食費の確保と生活スタイルの見直しが必要となります。その食費を確保する方法として社会保障制度の活用（制度利用には該当する条件があります）があることを学びました。

六甲事業所は、高齢者生協が目指す「地域に開かれ、

ともに歩む事業所」のモデル事業所として、2018 年 3 月にオープンし約 1 年 10 か月が経ちました。最近では近隣の小学生の課外授業の受け入れや地域の方が生活相談に立ち寄られるなど知られる存在になってきました。そんななかでの地域学習会でした。参加者は事業所スタッフ含め 11 人。

参加者からの感想では「民生委員の活動で役立つと感じた」「話がよく理解できた」「高齢者向けの体操もあって楽しかった」などよい評価をえられました。

日頃は淡路事業所（ケアステーションひだまり）の運営に関しましてご理解、ご協力を賜り誠に有難うございます。

地域組合員様に支えられ、「ひだまり」は今年開設 8 年目を迎えます。少しずつではありますが都志にある「ひだまり」という事業所名を知ってくださっている方々が増えておりとても感謝しています。

平成 30 年 12 月末をもって休止している福祉移送サービスでは多くの組合員様にご迷惑・ご心配をお掛けしていること心よりお詫び申し上げます。

淡路事業所の担当理事に心強い後押しをいただき令和元年 8 月に福祉有償運送の運営協議会に参入することにし、担当市である淡路市に申請書類を提出しており現在はその返事

待ちの状態です。

1 日も早く「移送事業が再開できるようになりました」と皆様にお知らせできますよう事務所一丸となって取り組んで行きますのでよろしくお願い申し上げます。

現在は居宅介護支援事業（ケアマネジャー）と訪問介護事業（ホームヘルパー）の運営をさせていただいております。

事業所内では、総勢 7 名のスタッフがご利用者様お一人おひとりが「住み慣れた自宅で自分らしく生活する」事ができますよう微力ではありますがお手伝いさせていただいております。

どうか皆様、安心して 1 日でも長く住み慣れた自宅でお過ごしください。

淡路事業所、 「運営協議会」 参入への動き

ケアステーションひだまり
所長 惣田 ゆかり



謹賀新年 同好会・サークル・サロン 新年あいさつ

同好会・サークル、サロンから新年のご挨拶と近況報告です。折り込みの「同好会のご紹介」に各支部の同好会・サークルのスケジュールと会場、連絡先が掲載されています。

介護予防カフェ おしゃべりカフェ

介護予防カフェ「おしゃべりカフェ」を毎月第一金曜日に長田事業所内「小規模多機能かけはし」のフロアを借りて開いています。地域の方とともにご利用者も参加します。昨年12月は拡大版として神戸西部支部と長田事業所と一緒に取り組み30人余りの参加がありました。相撲甚句中央協会の方に来ていただき披露していただきました。

一日中誰とも話することがない、ここで話をするのが楽しみと言われ、やりがいを感じて

います。どなたでもお気軽にいらしてください。知らない人と友達の輪を広げましょう。そして組合員として高齢者生協のつながりをもちましょう。



ひらのサロン

今を楽しく、人との繋がりを大切に、趣味、相談会、勉強会、地域貢献のひらのサロンを目指します。

- ご賛同いただけるボランティアさんお手伝いください。



西代油絵・水彩同好会

個人のリビングでの小さな会場です。アットホームな温かい雰囲気同好会です。午前と午後とに分かれ参加者の都合に合わせてフリータイム制です。油絵が描けるいい機会になっています。



三宮絵手紙・水彩

勉強会場を三宮本部会議室から六甲道勤労市民センターに移しましたが、名前は以前と同じ「三宮」です。今年2名の水彩画をされる参加者が増え「絵手紙・水彩」となりました。



ひらの絵手紙・水彩同好会

地域性が強い同好会です。暮らし全体のお付き合いの一部分の要素が色濃いグループです。楽しみの中にいたりや励ましの気持ちが行き交います。



共同墓「永遠」と終活セミナー

共同墓「永遠」・終活セミナー担当 藤山 孝

この内容は12月16日に最終確認をした後、提出したものです。

●住吉霊園 共同墓「永遠」

第3回共同献花祭・永代供養祭は10月26日(土) 10時20分から関係者10名参加のもと開催。



当日、娘さんと一緒に参加された奥畑かず子さんは

11月11日にご逝去されました。共同献花祭・永代供養祭他昼食会にも毎回必ず参加されておられました。

心からご冥福をお祈り申し上げます。

建立から2年が経過し、契約者は31名、物故者14柱、納骨は10柱。

●神戸平和霊苑 共同墓「永遠」

建立後約5年半が経過し、現在まで契約者146名、物故者54柱内納骨済53柱。

●新年昼食会

日時：1月25日(土) 12時30分

場所：がんこ寿司・三宮寿司店★ご案内は12月中旬から

●終活セミナー

2013年11月から現在までに神戸市内を中心に104カ所で開催。1,296名の方が参加。

現在、月に2回、遺言・相続・お墓・葬儀・生前整理について資料の説明や質疑応答等を中心に開催。

開催予定

〈開催時間/午前10時～12時〉

- ◆1月18日(土) 北須磨文化センター
- ◆2月8日(土) 六甲道勤労市民センター
- ◆2月22日(土) 垂水勤労市民センター
- ◆3月14日(土) 須磨区民センター
- ◆3月28日(土) 東灘区民センター

「私だけのエンディングメモ」進呈いたします!(無料)

お問合せ ☎078-646-3771

- 先回引き続き兵庫県高齢者生協の共同墓「永遠」に関連した内容についてご紹介します。
- 1. 共同墓「永遠」についてのQ&A**
- Q1** 共同墓「永遠」の墓参はいつでも可能ですか？
- A1** いつでも自由にできます。神戸平和霊苑では無料送迎バス、住吉霊園では園内巡回バスも利用できます。
- Q2** 納骨式はいつできるのですか。また費用はどれくらいかかりますか？
- A2** ご親族様のスケジュールに合わせて高齢者生協のスタッフ立ち合いのもと納骨式をすることができ、費用は持参いただく供花だけでその他は必要ありません。別途ご住職様を依頼される際のお布施の負担は必要となります。
- Q3** お墓の移動(改葬)や墓じまいの相談や対応はできますか？
- A3** 石材店と連携し対応させていただきます。最近個人様のお墓を墓じまいし、共同墓を申込される方が
- 2. 納骨までの具体的な対応**
- が圧倒的に増えています。
- 1【病院】「死亡診断書」をもらいます
 - 2【区役所・市町村役場】「死亡診断書」を添え「死亡届」を提出します(死亡から7日以内)
 - 3【火葬許可証】の申請をします(通常は葬儀社が代行します)
 - 3【火葬場】「火葬許可証」の交付を受けます
 - 4【霊園】「火葬許可証」を提出します(共同墓「永遠」等ではスタッフが代行します)
 - 2【ご親族様で納骨いたします】2回シリーズでご紹介しました兵庫県高齢者生協の共同墓「永遠」については今回で終了いたします。関連の質問・疑問点等ございましたら藤山宛ご連絡ください。

兵庫県高齢者生協 共同墓「永遠」とは2

終活ライフケアプランナー 藤山 孝



ウォーキングを 兼ねてお手伝い

いい汗を流しています

〈「生協だより」手配りボランティア〉

神戸東部支部 荒木 和子さん



毎年書き直す 『遺言書』

「人生振り返り」の良い機会に

姫路支部 藤井 なおみさん



ウォーキングを兼ねて「高齢者生協だより」の『手配りボランティア』を始めました。もう2年になります。

少しでもお役に立てればと5通担当で始めました。最初は家を見つめる喜びもあって、あっという間に約4500歩を歩いていました。

日頃の散歩コースと違って、新鮮な気持ちで歩く、楽しみながらの30分です。今日はその後、スーパーでお買物をして帰ります。

「たより」の発送経費が少しでも軽減できるならと始め、現在4部を担当していますがもう少し部数を増やそうかなと思っています。



最初のきっかけは、9年前に証券会社からいただいたエンディングノートに記入をしたことでした。当時ブームになっていました。

子供が成長しもう30歳を超えていますが、年月が経ったエンディングノートは書き直す事柄も出てきました。しかし余白が無く書き直すことができず困りましたので遺言書を書くことを始めました。

毎年1月2日に書き直しています。毎年繰り返している私の年輪のようなものかもしれません。私自身や家族のことを振り返るのに良い時間になっているようにも思えます。

年が改まり、私自身も新鮮な気持ちで遺言書の記入をし、年に一度の大切なお正月行事になっています。



参加者の声

〈運営スタッフ〉

●2歳11か月の子どもを連れて、参加しました。ロビーで飲み物を提供していましたが、連れて行った子どもも大喜びして、家でもコーヒーを売りに行きたいと話しています。

ケアステーションひらの

和田 朋美

●皆様と一緒にオカリナやチェロの演奏に感動したり落語で笑ったり、癒しの時間を共有させていただきました。



阿江理事長の話をもっと多くの方に聞いていただけるようなプログラムの構成ができていたらと感じました。

ケアステーションたからづか

政家 睦

あけましておめでとうございます

事業所・支部・本部の新年あいさつ



神戸中部支部 平野事業所

神戸市兵庫区下三条町 8-20

昨年の感動にあやかり、平野事業所・支部もONE TEAMで地域を支えています。

- 高齢者生協ケアステーションひらの
(訪問介護事業、居宅介護支援事業)
- 高齢者生協こうべ
(福祉用具貸与・販売事業、住宅改修、生活支援)
- 兵庫平野あんしんすこやかセンター
(神戸市委託事業地域包括支援センター)

神戸東部支部 六甲事業所

神戸市灘区徳井町 4-1-2

「住み慣れた自宅で暮らしたい」という組合員の願いに応えられる事業所として、地域とともに歩む事業所として、今年もチャレンジします！

- 高齢者生協ケアステーション六甲
(訪問介護事業、居宅介護支援事業)
- デイスペースほほえみの里
(通所介護事業)
- いきいきサロン東エリア
(神戸市委託事業地域拠点型一般介護予防事業)

淡路支部 淡路事業所

洲本市五色町都志 253

淡路事業所(ケアステーションひだまり)は地域組合員様との時間をもっと大切にしたいのでお食事会や茶話会を計画したいと思います。

- 高齢者生協ケアステーションひだまり
(訪問介護事業、居宅介護支援事業)

神戸西部支部 高齢者生協給食センター

神戸市長田区四番町 4-25-100

2020年も従業員一同、まごころ込めてお弁当をお届け致します。

- 配食サービス事業
(配食エリアは主に長田区、兵庫区)

県本部・神戸西部支部 長田事業所

神戸市長田区大橋町 9-4-6

長田事業所

地域の組合員さんが連携して、住み慣れた地域で在宅生活が継続できるように取り組みます。

- 高齢者生協ケアステーションながた
(訪問介護事業、居宅介護支援事業、生活支援)
- 小規模多機能かけはし
(小規模多機能居宅介護支援事業)

県本部

組合員の皆さんの仕事おこし、福祉・介護事業、そして生きがい仲間づくりの活動を長田事業所の奥から応援・サポートします。

- いきいきサロン統括、共同墓「永遠」・終活セミナー、事務局、組織

宝塚支部 宝塚事業所

宝塚市光明町 1-5-104

地域の皆様にこれからも自分らしく安心して暮らし続けて頂けるよう、スタッフ一丸となって頑張っ参ります。

- 高齢者生協ケアステーションたからづか
(訪問介護事業、居宅介護支援事業)

篠山支部 篠山事業所

篠山市東吹 375-3

自分の判断に頼らず、相互的観点からご利用者の要望を察知してサポートします。運行中のヒヤリハットについて詳しく状況の共有を行い運転員一人ひとりが安全運転をこころがけます。

今年もよろしくお願い申し上げます。

- 福祉移送サービス くろまめ(福祉移送事業)

姫路支部 デイサービス ふじみ苑

姫路市飾磨区富士見ヶ丘町 14-11

姫路支部の一つだけの事業所です。介護が必要になられた方やご家族に安心して利用され喜んで頂いています。今年も皆様の手となり足となり、心がほっこりする介護を心がけて行きます。組合員の皆さまの楽しんでもらえる支部活動も計画しています。

困りごとの相談も何なりとご連絡ください。

迎春

いきいきサロンの新年あいさつ ①

ほのぼの御旅

〈兵庫区〉

いつも笑いの絶えない和気あいあいとした皆さん仲の良いサロンです。



ほのぼの9丁目

〈長田区〉

9丁目は歴史も1番古くベテラン女性陣と世話好き男性陣とのコラボが魅力です。



ほのぼのみなと

〈兵庫区〉

みなとは若くてオ気活発な人たちが中心となっていていつも丁々発止の議論沸騰です。



ほのぼのひろの

〈兵庫区〉

欠席する方も少なく何事にも挑戦する意欲的な明るいサロンです。



ほのぼの房王寺

〈長田区〉

急な坂道を通って参加してくださっていることに感謝です。話上手、聞き上手な方のバランスがうまく取れてとても良い雰囲気です。



ほのぼの君影

〈北区〉

サロンを愛し、友を大切。お互いをいたわり、励まし、助け合い一丸となり物事に取り組み、97歳の素敵な方を筆頭に若い男性1人。朝から笑いが絶えません。



市内3ヶ所で熱戦交流

いきいきサロン 第2回体育祭開催

福田 朝美

10月の中旬から3週にわたり、体育祭を開催しました。東エリアは御影公会堂、西エリアは新長田勤労市民センター、中エリアは中央体育館で行い合計153名が熱戦を繰り広げました。風船リレーはいかに浮

かさず落とさず回していくかがポイントです。本番で実力を発揮できなかった

たサロンや逆に緊張感を跳ね飛ばし好成績を出せたサロンなど様々。



サッカーゲームはなかなか真っ直ぐ飛ばす「足を横にしたら真っ直ぐ飛びやすいで！」でも威力が弱くなるからつま先で蹴ったほうがゴールまで届くわなど色々な作戦で臨み大いに盛り上がりました。

一番盛り上がったのが「借り物競争」。誰が何を持っているかわからず、選手の方は大きな声でお題を叫びながら右往左往。観覧席の皆さんは各サロンの垣根を越え自分が持っているものを探している人の声が聞こえたら、「持っているよー」と選手

の元へ。初めて会った違うサロンの方同士が手を繋いでゴールする姿は大変楽しいで、サロンの交流が出来たなと思いました。何より大きな事故や怪我がなく終えたことがスタッフ一同一番安堵したことです。さて、今年はどうしようかなと頭を悩ませています。皆さん今年も宜しくお願いします！

兵庫県高齢者生活協同組合「設立20周年記念のつどい」

多くの仲間とともに開催

高齢協運動を広げだれもが安心して暮らせる社会を



2019年11月24日(日)に新長田勤労市民センターにて、「兵庫県高齢者生活協同組合 設立20周年記念のつどい」を開催しました。今年は、例年の内容を引き継ぎつつ、設立20周年の記念講演をプログラムに加えました。講演では、組合の20年のあゆみと設立意義、そして今後の高齢者と

生協の事業・活動の方向性について問題提起がありました。この課題に真正面から取り組むために、組合員どうしがつながり協力しあえる仕組みや体制づくりをすすめていきます。

多くの組合員が活躍、にぎやかで活気あふれる一日に

午前は、オカリナとギターのデュオ・夢街道さん、今年、永年の福祉活動で緑綬褒章を受章さ



仲間の絆を深める「つどい」づくり

出演者7グループ、作品展示72点、物品販売7グループ、当日の参加者は368人、組合加入は1人、増資は24口ありました。また、来場者に対して台風19号による

れた松平肇さんのマジック、五月会さんの創作舞踊、伊丹詩吟の会よつばさん、ほのぼの住吉さんの歌謡ダンスなど多くの組合員が演芸を披露しました。ゲストの素人落語サークル尼ラボさんも好評でした。昼休憩の前には健康体操板宿の山田順子さんのストレッチで長く座って固まった体がほぐれました。

昼休憩では展示作品の鑑賞や物品販売がにぎやかに行われ、商品が前に活気あふれるやり取りが繰り広げられました。

午後は記念講演とチエロアンサンブル、シャープ&フラッツさんの演奏でした。チエロの柔らかい音色と軽やかな演奏、そして聴きなじみのある選曲であつという間に時間が過ぎていきました。

被災された方々への義捐金を呼びかけ18409円が集まりました。この「つどい」は、多くの組合員が一緒に作りあげていくなかで仲間の絆を深めていく機会として、来年もまた多くの方々と「つどい」づくりに取り組んでいきたいと思っています。

参加者の声 〈アンケートから抜粋〉

- チエロがよかった。また次回も聞きたい。
- 落語がおもしろくて笑えた。体操もよかった。
- オカリナとギターは自分もオカリナをやっているのので上手な演奏に聞き入った。
- いつも楽しい物販、たくさん買いました。
- 物販で参加していてステージが見られなくて残念。
- 会場がさわわして聞き取りにくかった。
- 知っている人の作品があった。皆さん上手でした。
- 記念講演はわかりやすかったです。



いきいきサロンの新年あいさつ ②

今年の抱負もメッセージに!!

〈長田区〉
ほのぼの真野
とても仲がいいサロンです。いつもリーダー的存在の方が利用者さんを笑いの渦に引き込みます。おしゃべりが大好きで食べることが好き。何事にも一生懸命のサロンです。

〈抱負〉今年も和を大事に頑張ります。よろしくお願い致します。



〈長田区〉
くしろぎの家
年齢差のあるみなさまですが、仲よくおしゃべり。お昼ご飯の前には元気に口腔体操で、そろっていただきます！

〈抱負〉折紙大好きメンバーは、眼鏡を忘れないようにしよう！



〈長田区〉
ほのぼの若松
明るく元気でまとまりとぬくもりのある若松衆。朝は歌っておはようさん、帰りは歌ってさようならいたします。

〈抱負〉今年こそ、誰も1本も骨折しないことを目指します！



〈長田区〉
ほのぼのみくら
28名の大世帯。いつも穏やかですが何かをするときには本領発揮、闘志をむき出し…。とは失礼ですが前向きで歌のとても上手なサロンです。

〈抱負〉パワーある私たちです。何事にも全力でぶつかって行きます！



〈兵庫区〉
ほのぼの荒田
定刻15分前にはほぼ全員集合。2022年になると立ち上げてから20年を迎えます。当初からの方が1名になってしまいましたが、ご高齢になられても足を運んでくださいます。どんなことにもまじめに積極的でとても頼もしいサロンです。

〈抱負〉笑って、笑って、で健康に気を付けて前進あるのみです。



〈東灘区〉
ほのぼの住吉
毎週月曜日、歌やゲーム、小物作り、運動やおしゃべりを楽しく過ごしています。昨年は「住吉 Eighty-girls」として「恋の季節」を「つどい」などで披露させて頂きました。そんな元気で明るいサロンです。

〈抱負〉昨年度は新たに4人ご利用者が増えました。「地域包括支援センター」とご利用者の協力と声掛けのお陰です。今年度もより楽しんで頂けるサロンを目指したいです。



〈東灘区〉
ほのぼの魚崎
毎週水曜日、生の演奏で歌ったり、脳トレや小物作りなどで楽しく過ごしています。94歳を筆頭に高齢の方が多くいますが昨年度5人もの皆勤者を出した様にとっても真面目で元気なサロンです。

〈抱負〉昨年度はご利用者のご紹介で2人に仲間が新たに増えました。今年度も楽しく過ごして頂いて、たくさんの方を誘って来て頂ける様に努力します。



〈東灘区〉
楽遊会
「楽しく遊ぼう」をモットーにいろんなことを楽しんでいます。今年から演劇も始めました。普段はほんわかムードですが、いざというときはとても活発で、体育祭もその意欲で第一位！優しく元気な皆さんです。

〈抱負〉男性のご利用者が少ないので増やしたい。健康寿命を伸ばし、皆が楽しめるレクを取り入れ、仲間の輪を広げたい。



〈灘区〉
ほのぼの六甲
毎週カラオケを中心に楽しんでいます。男性の方が増えて、女性の方も負けじと、毎週楽しく元気に声を出しています。カラオケ以外にもいろいろ取り組みますよ。

〈抱負〉毎週水曜日は、ほのぼの六甲へ行くぞー！と欠席しないで頑張ります。



〈灘区〉
いきいき六甲
平均年齢87歳！相変わらず少人数のサロンですが、みなさんとても仲良く話し好き。楽しくていろいろなことに挑戦して下さっています。これからもお元気でサロンに参加！良い年にしたいと思います。

〈抱負〉ご利用者の興味を把握し参加者を増やせるよう心掛けていきたいです。



〈灘区〉
ほのぼのみのおか
少人数で女性ばかりですがいつも仲良く楽しく活動しています。絵画や壁画制作が得意で素晴らしい作品が出来あがっています。

〈抱負〉来年は新規のご利用者を増やせるように頑張りたいと思います。



〈東灘区〉
ほのぼのみかげ
男性8名女性16名。大所帯になりました。今コーラスに力を入れています。男性が加わり一段と迫力のある歌声になってきました。和気あいあいとても楽しいサロンです。今年も元気いっぱい良い年にしたいと思います。

〈抱負〉これからも皆さんと笑顔で楽しくパワーのあるサロンで頑張っていきたいと思います。

